

市民厚生常任委員会

質問 市内のごみの減量状況について伺う。

答弁 ごみの量は減少傾向にあるが、平成23年に策定した「ごみ処理基本計画」で定めた目標にはもう少し努力が必要な状況である。

質問 高齢者おでかけ支援事業で平成24年度の不用額が約380万円となっているが、この理由は。高齢者の外出支援は、高齢者の健康管理や地域の消費拡大にも有効と考えられ、当事業の利用を促すような見直しが必要ではないか。



答弁 タクシー券を助成しても実際に使われてない方や、70歳以上の方でも車を利用されている方がいることなどが要因の一つと思われるが、市民の皆さんにメリットがあるように改善していくことが重要であり、今後検討を進めていきたい。

質問 国民健康保険について、資格証明書と短期保険証の発行数の状況について伺う。

答弁 今年8月の交付は140件で、このうち資格証明書が6件、短期被保険者証が134件である。昨年度と比較し資格証明書の交付件数が若干増えているが、保険税未納の方等とお会いするための手段としてやむなく資格証明書を発行し、これによって連絡のあった方とは納税相談を行うなど、短期被保険者証に切り替えていただけるよう努めているところである。

質問 健康づくりセンターはびねすの管理運営事業について、指定管理の契約金額と昨年度の決算金額が異なっている事情は。

答弁 昨年度の指定管理の契約料は3千780万円であったが、新規事業のため光熱費の見込みが立たなかったことから、実際にかかった経費を上乗せしたものである。この実績を踏まえ、平成26年度からの2期目は4千350万円という上限設定としている。

閉会中の所管事項調査

総務文教常任委員会

7月12日

● 小学校教育現場の現状について

8月9日

● 平成25年度糸魚川市総合防災訓練実施結果について

● 権現荘等の管理運営について

● 財政健全化判断比率について

● 平成25年度普通交付税の算定結果について

● 結婚相談所入会支援事業、ふるさと糸魚川同窓会応援事業について

建設産業常任委員会

8月7日

● ジオパーク戦略プロジェクトの取組について

● 下水道使用料の改定について

市民厚生常任委員会

8月8日

● 糸魚川市産業廃棄物最終処分場適正化（2期）工事について

● 能生国民健康保険診療所について

